

# いも類で登録のある農薬適用表（野菜類登録の農薬も使用できるようになりました）

登録内容は2022年9月現在

用途	毒劇	IRACコード	薬剤名	使用時期	使用回数	倍率・使用量(10a当り)	100ℓ調整時薬量	対象病害虫・雑草	剤型	使用方法	成分名	備考
殺虫剤	—	—	粒状石灰窒素40	播種前又は植付前	1回	50～70kg		畑地一年生雑草	—	耕起前全面散布 散布後土壌混和	石灰窒素	
				播種前又は植付前		50～100kg	ネコブセンチュウ					
	—	—	石灰窒素50防散	播種前又は植付前	1回	50～100kg		ネコブセンチュウ	—	土壌混和 耕起前全面散布	石灰窒素	
				播種前又は植付前		50～70kg	畑地一年生雑草					
	—	—	アカリタッチ乳剤	収穫前日まで	—	2,000～3,000倍（100～400ℓ）	50～33ml	ハダニ類	乳剤	散布	プロピレングリコールモノ脂肪酸エステル	
						2,000倍（100～400ℓ）	50ml	うどんこ病				
	11A	—	サブリーナフロアブル	発生初期 但し、収穫前日まで	—	500倍（100～300ℓ）	200ml	オオタバコガ	フロアブル	散布	BT	
						500～750倍（100～300ℓ）	200～133ml	ハスモンヨトウ				
						1,000倍（100～300ℓ）	100ml	ヨトウムシ				
	11A	—	チューンアップ顆粒水和剤	発生初期 但し、収穫前日まで	—	2,000～3,000倍（100～300ℓ）	50～33g	アオムシ、オオタバコガ、コナガ、ハイマダラノメイガ	顆粒水和剤	散布	BT	
3,000倍（100～300ℓ）						33g	ウリノメイガ					
2,000倍（100～300ℓ）						50g	ヨトウムシ					

用途	毒劇	薬剤名	使用時期	使用回数	10a当り使用量	適用雑草	剤型	使用方法	成分名	備考
茎葉除草剤 (非選択性)	—	ラウンドアップマックスロード ※	耕起前又は植付け前まで (雑草生育期)	1回 (グリホサート成分を含む農薬使用回数1回)	200～500ml (通常散布50～100ℓ、少量散布25～50ℓ)	一年生雑草(かんしょを除く)	液剤	雑草茎葉散布	グリホサートカリウム塩	展着剤不要
		タッチダウンiQ ※	耕起7日以前(雑草生育期)、 草丈30cm以下		250～500ml (25～50ℓ)	一年生雑草(ばれいしよ、かんしょを除く)	液剤	雑草茎葉散布	グリホサートカリウム塩	展着剤不要
	毒	ブリグロックスL	植付前	3回以内	600～1,000ml (100～150ℓ)	一年生雑草(ばれいしよ、かんしょ、やまのいも、さといも、こんにやく、みずいもを除く)	液剤	雑草茎葉散布	ジクワット、パラコート	

用途	毒劇	薬剤名	使用時期	使用回数	倍率又使用量(10a当り)	適用病害虫	使用方法	成分名	備考
展着剤	—	ハイテンパワー	—	—	1～2ml/散布液10ℓ (5,000～10,000倍)	—	添加	ポリオキシアルキレン脂肪酸エステル	一般展着剤
		ササラ	—	—	3.3～5ml/散布液10ℓ (2,000～3,000倍)	—	添加	ポリオキシエチレンアルキルエーテル	一般展着剤
		まくびか ※	—	—	1～3.3ml/散布液10ℓ (10,000～3,000倍)	—	添加	ポリオキシエチレンメチルポリシロキサン	機能性展着剤
		ワイドコート	—	—	1～3.3ml/散布液10ℓ (3000～10000倍)	—	添加	ジオクチルスルホコハク酸ナトリウム ポリオキシエチレンアルキルエーテル	機能性展着剤

※「まくびか」は強い酸性・アルカリ性の剤(ICボルドー等)と混用すると薬害を生じる恐れがあります。